



民生委員児童委員だより

発行 伊勢原市民生委員児童委員協議会
編集 広報委員会

〒259-1188 伊勢原市田中348番地
☎0463(94) 4718

ホームページ：『伊勢原市 民生委員』で検索 <http://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2018053100033/>



民生委員児童委員は地域の身近な支援者です

例えば…

高齢の方がひとりで生活
されているが健康管理など
ちゃんとできて
いるか心配…

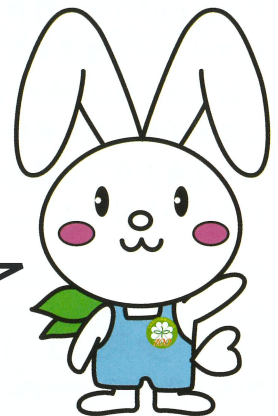
障がいがあるがどこに
相談すればいいか…？

福祉サービスを受け
たいが行政のどこに
相談すれば良いのか
わからない…

こんなときは民生委員児童委員に
ご相談ください！

子どもが生まれたが、
近隣に親族や知人など
相談相手がおらず、何
かあったら不安…

etc...



神奈川県民生委員児童委員協議会
キャラクター「みんぴょん」

他にもよくあるご質問…

Q. 民生委員児童委員ってどんな人？

A. 民生委員法と児童福祉法により、3年間を任期に厚生労働大臣から委嘱された守秘義務を持つ特別地方公務員です。地域の福祉に関するさまざまな問題の解決に向けて市や関係機関、関係団体とのつなぎ役として活動しています。

Q. 高齢の親の介護のことなど、いろいろ相談できる窓口を知りたい。

A. 民生委員へのご相談はもちろん、他にも伊勢原市では「伊勢原市高齢者いつでも安心電話相談※」(0120-202-120)が24時間・365日相談を受け付けています。※ALSOKあんしんケアサポート(委託事業)

Q. 災害時も民生委員児童委員が支援してくれるの？

A. 災害時は地域における自主防災組織を中心に、情報伝達や避難支援など、災害時要援護者に対する支援を行います。自治会役員や民生委員児童委員などは、自身や家族の身の安全を確保した後、要援護登録者に対して、自主防災組織の一員として援護活動に協力します。

民生委員児童委員の組織について

全国民生委員児童委員連合会

神奈川県民生委員児童委員協議会

伊勢原市民生委員児童委員協議会

各地区民生委員児童委員協議会
(伊勢原北・伊勢原南・大山高部屋・比々多・
成瀬・大田)

区域担当委員
(126人)

主任児童委員
(13人)

自治会単位を基本に配置しています。高齢者や障がい者、児童の生活上の相談など一般的に活動しています。

小学校区単位を基本に配置しています。児童を専門に学校や行政と連携して活動しています。

民生委員児童委員の連絡先

担当委員をお知りになりたいときは、事務局に連絡してください。
☎ 連絡先 伊勢原市役所 1階 福祉総務課 ☎94-4718(直通)

大山高部屋地区 25自治会

大山上、大山中、大山下、子易上、子易下、川上、㇏引、峰岸上、峰岸下、ハイム上粕屋、峰岸団地、辻尾崎、秋山、台久保、山王原、石倉、子易、一之郷中丸、宮下、宝地九沢長竹、原、日向の里、新田、洗水、坊中高橋、藤野

— 保育クラブの活動 —

大山高部屋地区では月1回、季節に合わせた行事を行う「保育クラブ」を開催しています。未就園児とその保護者の子育て支援と親同士のコミュニケーションを目的としています。

8月19日(木)役員15名が集まり、行事恒例のお話しコーナーで使用する手袋人形を製作しました。



【皆で作った手袋人形】

皆で助け合い10組の手袋人形を仕上げ、その後歌に合わせた使い方のお稽古もしました。

この手袋人形を使い子供たちの明るい笑顔が見られたら嬉しく思います。長い歴史のある保育クラブを温かい交流の場とし、子どもたちの健やかな成長を見守る活動をしていきたいと思います。

比々多地区 11自治会

神戸、串橋、笠窪、坪ノ内、善波、栗原、三ノ宮、白根、もえぎ台、大住台、ベルフラワーズ大住台

— 雨の中 社会福祉協議会の会員募集へ —

今年5月、当地区民児協では社会福祉協議会の特別賛助会員募集活動を行いました。当日の朝方は荒天で実施できるか心配されましたが、開始時刻の頃には雨も小降りとなり、その中を3～4名ずつに分かれて事業所等に加入のお願いに回りました。その結果、今年も多くのご協力をいただくことができました。

このようにご協力いただいた会費は、社会福祉協議会が行っている福祉事業の重要な財源となっており、民生委員児童委員に関係の深い高齢者等の支援事業などにも使われています。なお、年末には「年末たすけあい運動」もありますので、今後とも皆さまのご支援をお願いします。



【雨の中の募集活動】

伊勢原南地区 20自治会

大原町、千津南、下大竹、谷戸大竹、池端、中尾、大句、馬渡、八幡台一区、八幡台二区、八幡台三区、原之宿、天王原、上平間台、沼目団地、星和マンション、ネオハイツ、平間台、木津根橋、サンクレイドル

— 下校パトロールの実施 —

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、従来の地区全体での活動はほとんどできませんでした。そのような中でも、月1回の竹園小学校の下校パトロールは現在も行っており、6月に行われたPTAふれあい懇談会では、パトロールの際に気付いたことを保護者や先生方にお伝えすることができました。



【下校パトロールの様子】

なお、桜台小学校のパトロールについては、学校の要請により現在は休止をしていますが、各委員が自宅付近で登下校の見守りを行っています。

その他日々の活動としては、外出自粛で引きこもりがちな高齢者に対する支援が多くなっています。直接お会いできない場合は、電話をかけたり手紙を郵便受けに入れたり工夫をしながら、身近な相談相手として活動をしています。

伊勢原市の 民生委員児童委員活動

伊勢原市の民生委員児童委員は139人です。このうち自治会の範囲を基本に地区で活動する委員が126人、児童を専門とする主任児童委員が13人となっています。

各委員は、6地区に分かれ、個人活動だけでなく、地区全体での活動も行っています。

ここでは各地区の様々な活動をご紹介します。

地区名	委員総数	★
伊勢原北	25人	2人
伊勢原南	31人	2人
大山高部屋	21人	2人
比々多	16人	2人
成瀬	33人	3人
大田	13人	2人
合 計	139人	13人

※昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、活動をする際は短時間かつ距離をのいての活動となっています。従来どおりの活動に戻るまでご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご了承願います。

★は委員総数内における主任児童委員の人数



主任児童委員

— 主任児童委員の活動 —

主任児童委員は、子育ての悩みや心配事に対する相談・支援を行う委員で、学校や市役所等と連携をしながら活動しています。また毎月1回の連絡会では情報交換や研修を行っているほか、「子育てサロン」、「放課後児童見守り活動」などへの協力も行っています。

本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から目立った活動はできませんでしたが、スキルアップのために「スクールソーシャルワーカーから見た子どもたちの実情」、「子育て家庭訪問サポート活動」について研修を行いました。その中で現在の児童を取り巻く環境が、非常にひっ迫しているとの話があり、主任児童委員として何ができるか意見交換しました。これからの地域、児童の見守りではこの点に配慮した活動をしていきたいと思っています。



【研修会の様子】

成瀬地区 21自治会

下糟屋、東富岡、粟窪、前高森、北高森、小金塚、石田、見附島、下落合、高森台、東高森団地、あかね台、南落合、白金山団地、みどり、リパティタウン伊勢原、すみだ、リパティタウン伊勢原第2、リパティタウン伊勢原第3、アイリスの丘、東成瀬

— 放課後見守り活動について —

昨年はコロナ禍で訪問や見守り活動、研修も自粛しなければならない状況でしたが、本年は少しずつ対策や工夫を加えながら活動しています。

研修は感染対策に気を配りながら社会福祉協議会や児童相談所、包括支援センターから講師を招き「成年後見人制度について」、「包括支援センターの役割」等を受講し、今後の活動に生かせるよう見識を深めています。

また、「社協だより」にも掲載されましたが、社会福祉協議会を中心に放課後児童見守り活動の「なるっ子」、「みどりっ子」をボランティアと共に活動しています。それぞれ成瀬小、緑台小の高学年を対象に宿題、工作、トランプ、鬼ごっこ等楽しく過ごしながら放課後の子どもたちの安心安全な"場"作りに努めています。



【放課後児童見守り活動の様子】

伊勢原北地区 15自治会

伊勢原上、伊勢原第三、伊勢原第四、片町第一、片町第二、七区第二、駅前第一、千津北、金山、池端坂戸、田中、板戸第一、板戸第二、板戸第三、アメニティ板戸

— 通学路の草刈りボランティアを実施 —

本年も活動を自粛せざるを得ない毎日ですが、地域の皆さまを支援したいとの思いから、コロナ禍で出来ることを考えながら活動しています。

夏には中沢中学校の通学路でもある国道246号線の歩道が、雑草に覆われ大変狭く、歩行者と自転車の安全な相互通行が難しい状況になっていましたので、草刈りボランティアを行いました。蒸し暑い日でしたが、皆で協力し合いながらの作業は、どんどん道が広がり通行しやすい歩道になっていくことを実感することができ、地域の人から「ありがとう」の一言を頂いて、とても嬉しい気持ちになりました。

これからも、地域の皆さまとのより良い関係を目指し、日々活動していきたいです。



【草刈りボランティアを実施】

大田地区 11自治会

上谷、下谷、沖小稲葉、西屋、新屋、下小稲葉、上平間、下平間、東沼目、西沼目、つきみ野

— 認知症サポーター養成講座を受講 —

大田民児協では今年の4月、大田公民館で東部包括支援センターから講師を招いて認知症サポーター養成講座を受講しました。講座では「認知症の物忘れ」と「老化の物忘れ」の違い、また具体的な病状などを学び、軽度である早期段階に発見することが重要であることを学びました。

伊勢原市の認知症サポーター養成講座の受講者数は、令和3年3月末現在で4,039人が受講しています。私たち民生委員児童委員も認知症に対する正しい知識と理解を身につけ、地域で認知症の方やその家族に対して、できる範囲で手助けをしていきたいと考えています。



【認知症サポーター養成講座の様子】

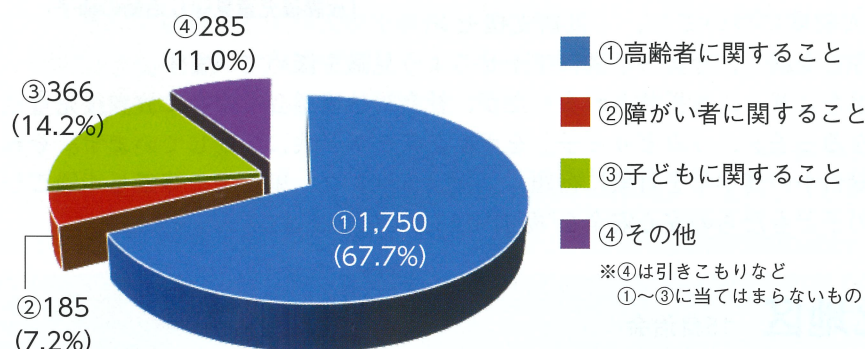
民生委員児童委員の活動実績

民生委員児童委員は、高齢者、障がい者、子育て、生活困窮など、福祉的な支援が必要なときの相談や地域での見守りなどの活動をしています。

また、新型コロナウイルスの影響により活動が制限されておりますが、地域での高齢者や子育てに関するミニ・サロン、福祉施設などでのボランティア、交通安全パトロール活動などさまざまな活動の実施や協力なども行っています。

令和2年度活動実績

相談・支援件数(2,586件)



【日々の見守り活動】

令和2年度の活動実績は相談・支援活動が合計2,586件あり、分野別では、高齢者に関するものが1,750件、障がい者に関するものが185件、子どもに関するものが366件、その他が285件になりました。

また、年間活動日数は総数で17,658日、一人当たり約127日になりました。近年一人当たりの活動は150～160日程度ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から活動日数が制限されており、減少となりました。



専門部会の活動について

各地区の民生委員活動には、地域の見守りなどの活動だけでなく、それぞれ児童福祉専門部会、障害者福祉専門部会、高齢者福祉専門部会といった専門部会を設けています。

それぞれの部会の立場から、話し合いや研修会を実施し、地域のこれからの考えた活動もしており、各民生委員は3年の任期の間にすべての委員を経験します。

広報委員会

委員長 出縄 幹雄（伊勢原北）

委員 【地区担当】

福岡 敦子（伊勢原北）

長塚多美江（大山高部屋）

大木都起子（成瀬）

【高齢者福祉専門部会】

青木 幹子（伊勢原南）

【障害者福祉専門部会】

和田 久雄（伊勢原北）

【児童福祉専門部会】

小川 幸子（伊勢原北）

【主任児童委員】

岩崎 敏一（成瀬）

湯口 昌子（伊勢原南）

飯塚 和男（比々多）

浅田 信男（大田）



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

編集後記

長かった自粛モードもようやく雪解けを期待できそうですが、以前のような生活に戻るにはもう少し時間がかかりそうです。

紙面では、日頃の民生委員児童委員の活動をご理解していただくことを目標に研修やボランティア活動など、身近な話題を紹介させていただきました。

これからも地域の皆さまの気軽な相談相手となれるよう、地域一体となって民生委員児童委員活動に取り組んでいきたいと思っています。